

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月04日

計画の名称	地域の基幹産業を支え地方創生を実現するみなとづくり（重点）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	長崎県,対馬市													
計画の目標	長崎県は半島・離島から成り立ち、海を介して広範囲に生活・観光・産業の拠点が広がっている。このような特性をもつ長崎県下において交通ネットワークの拡充は重要であることから、その利便性・快適性・安定性の向上を図り、県内はもとより県外との交流機能を強化する"みなとづくり"によって、県内の多様な地域基幹産業を活性化させ地方創生の実現を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		5,846	A	4,919	B	0	C	927	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	15.85	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	各港湾における安全で利便性の高い港湾施設の整備率を0.0％（H29）から58％（R4）へ増加させる。 安全で利便性の高い港湾施設の整備率を算出する。 （安全で利便性の高い港湾施設の整備率）＝（整備済み港湾数）／（整備が必要な港湾数）	0%	25%	58%
2	港湾緑地の整備率を0.0％（H29）から100％（R4）へ増加させる。 港湾緑地の整備率を算出する。 （港湾緑地の整備率）＝（整備済み港湾緑地面積）／（整備が必要な港湾緑地面積）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	岸壁（-4.5m）	延長 L=60m	長崎港・松が枝地区						980	2.0	-
	A02-002	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	岸壁（-5.5m）	延長 L=110m	長崎港・松が枝地区						1,106	2.0	-
	A02-003	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	道路（C）	延長 L=5.5×160m	長崎港・松が枝地区						66	2.0	-
	A02-004	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	浮桟橋	1基	長崎港・松が枝地区						550	2.0	-
	A02-005	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	泊地（-3m）	面積 A=1,000m2	長崎港・松が枝地区						30	2.0	-
	A02-006	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	浮桟橋	1基	厳原港・厳原地区						310	8.1	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-007	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	道路（G）	延長 L=260m	厳原港・厳原地区						121	8.1	-
	A02-008	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	駐車場（1）	面積 A=2,760m2	厳原港・厳原地区						70	8.1	-
	A02-009	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	駐車場（2）	面積 A=2,200m2	厳原港・厳原地区						318	8.1	-
	A02-010	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	駐車場（3）	面積 A=6,400m2	厳原港・厳原地区						368	8.1	-
	A02-011	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	緑地（緑地）	面積 A=4,000m2	厳原港・厳原地区						100	8.1	-
	A02-012	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	地方	建設	浮桟橋	1 基	比田勝港・比田勝地区						850	15.9	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-013	港湾	離島	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	緑地（用地）	面積 A=4,000m2	厳原港・厳原地区						50	8.1	-
											小計						4,919		
											合計						4,919		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	離島	対馬市	直接	対馬市	重要	建設	厳原港待合所・安全対策 施設の整備	1棟・安全対策施設1式	厳原港・厳原地 区						900	-	
		港湾事業（A02-006～011）と一体的に実施することで、利用者の利便性の向上及び交流人口の拡大を図る																	
	C02-002	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	長崎港客船受入環境整備	テント設置 1 式	長崎港・常盤出 島地区						21	-	
		港湾事業（A02-002）と一体的に実施することで、クルーズ客船の受入体制を充実させ、外国人観光客の利便性・快適性の向上を図る。																	
	C02-003	港湾	一般	長崎県	直接	長崎県	重要	建設	観光施設情報等提供事業	案内板設置 1 式	長崎港・常盤出 島地区						6	-	
		港湾事業（A02-002）と一体的に実施することで、出島岸壁を利用する外国人観光客への観光施設等の情報提供を図り、観光地としての魅力を高める。																	
											小計						927		
											合計						927		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長崎県土木部にて事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法
	長崎県ホームページに記載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	安全で利便性の高い港湾施設を整備することにより、地域基幹産業が活性化され地方創生の実現に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き地域基幹産業の活性化を図るため、利便性の高い港湾施設の整備を推進する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	58%	用地交渉の難航等による
	最 終 実績値	27%	
2			
	最 終 目標値	100%	先行する他事業の遅延による
	最 終 実績値	0%	